Call 公募	HORIZON-CL3-2026-01-SSRI-04
Project	**Development of ecosystem and next-generation capabilities for a secured European Critical Communication System in civil security** HORIZON-CL3-2026-01-SSRI-04
Topic description トピックの説明	期待される成果： 本プロジェクトの成果は、以下の期待される成果の**一部またはすべて**に寄与することが期待される： ● 欧州全域における市民の安全確保活動を支援するため、安全かつ強靭な通信システムのための統合エコシステムを構築すること； ● 次世代機能の推進を図り、将来の EU 重要通信システム（EUCCS）に関連する重要な市民安全機能のために、堅牢かつ拡張性があり、相互運用可能な通信システムを確保する。 スコープ： 欧州連合重要通信システム（EUCCS）は、欧州全域における重要な公共の安全および市民の安全確保のための活動を支援するため、統一された、安全で相互運用可能な通信インフラを段階的に構築することを目的とした旗艦イニシアティブである。法執行機関、第一対応者、緊急サービス、およびその他の重要分野に対し、過酷な環境や高リスクな環境下においても、信頼性の高いリアルタイムの通信能力を提供することを目的としている。本トピックは、欧州全域の市民安全活動を支援する、安全かつ強靭な通信システムのための統合エコシステムの構築を効率化することを目指している。本プロジェクトは、次世代の能力向上を目指し、EU のポスト量子暗号への移行が進められている状況を踏まえつつ、将来の EUCCS に必要となる重要な市民安全保障機能に合わせた、堅牢で拡張性があり、相互運用可能な通信システムを確保することを目的としている。 本テーマの下で資金提供を受ける本事業では、さまざまな分野の実務者の固有のニーズを満たす、安全な通信デバイスおよびアプリケーションを開発する。これらのソリューションは、現在の技術の枠を超え、ウェアラブルセンサー、ハプティクス、拡張現実（AR）など、ハンズフリー機能をサポートする専用で堅牢なデバイスの実現を可能にし、状況認識能力を向上させます。デバイスは、携帯電話通信インフラが整備されていない環境でも通信が可能となるよう設計され、ポスト量子暗号を用いた暗号セキュリティや信頼性の確保など、高いセキュリティ基準に基づいて構築されるほか、すべてのユーザーの多様なニーズに応えるため、包摂的かつジェンダーに配慮したアプローチも確保される。本テーマの下で資金提供を受ける取り組みは、可能な限り関連する標準化プロセスを支援すべきである。 ソリューションはミッションクリティカルであり、商用ネットワークのカバー範囲が限られている、あるいは全くない地域においても、最先端のポスト量子暗号プロトコルによってセキュリティが確保された高可用性、耐障害性、データ交換、および認証機能を提供すべきである。これらは EUCCS と完全に互換性があり、3GPP のミッションクリティカルサービス（MCX）およびオープン API を活用して、汎用性が高く相互運用可能なエコシステムを構築しなければならない。第一対応者との緊密な連携とオープンプラットフォームの活用を通じて、本プロジェクトは、開発されたソリューションが対応者の具体的な運用上のニーズに対応し、機関間および欧州全域にわたる効果的な連携を促進することを確実にする。 最後に、提案書には、「セキュリティ研究・イノベーション拠点の強化」の「はじめに」で示された、該当するすべての考慮事項が盛り込まれることが求められる。 技術成熟度レベル - 完了したプロジェクトに期待される技術成熟度レベル 本プロジェクトの終了までに、各活動において TRL 6～8 の達成が見込まれている（一般付属書 B を参照）。